

無線回路コストダウン 設計サービス

無線モジュールの
コストを抑える
方法とは...

詳細は、ウラ面へGO→

■お問い合わせ先■

株式会社Wave Technology URL : <https://www.wti.jp>

本社 : 〒666-0024 兵庫県川西市久代3丁目13番21号
営業部 : TEL 072-758-2938

Wave Technologyの
ウェブサイト

メールでのお問い合わせ先 : tech@wti.jp

WTI社

検索

経験豊富な、高周波回路設計エンジニア
60名以上在籍！

Wave Technology



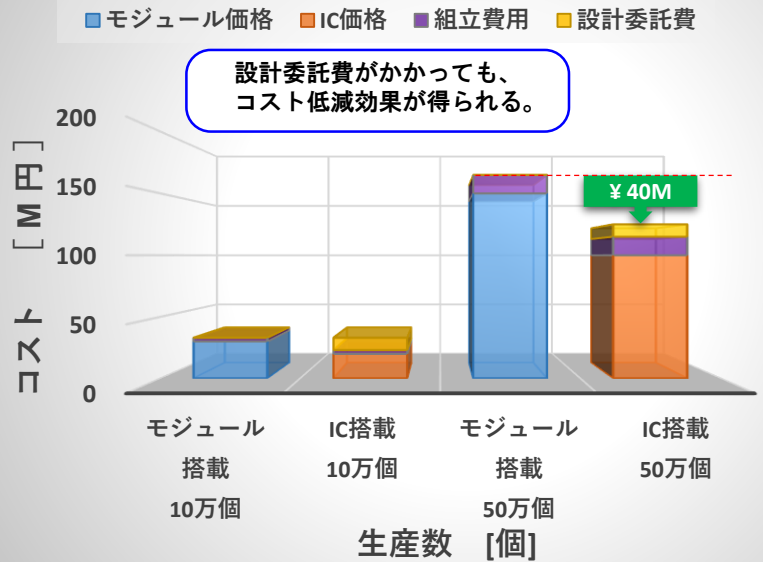
無線IC搭載 及び 周辺回路設計 を することでコストダウンが実現可能です。

■無線回路が、 IC搭載で安くなる理由

無線モジュールは高機能・省スペースな分、単価が高くなりがち。機能が同じ無線ICを使うことで部材単価の大幅な低減が可能です。

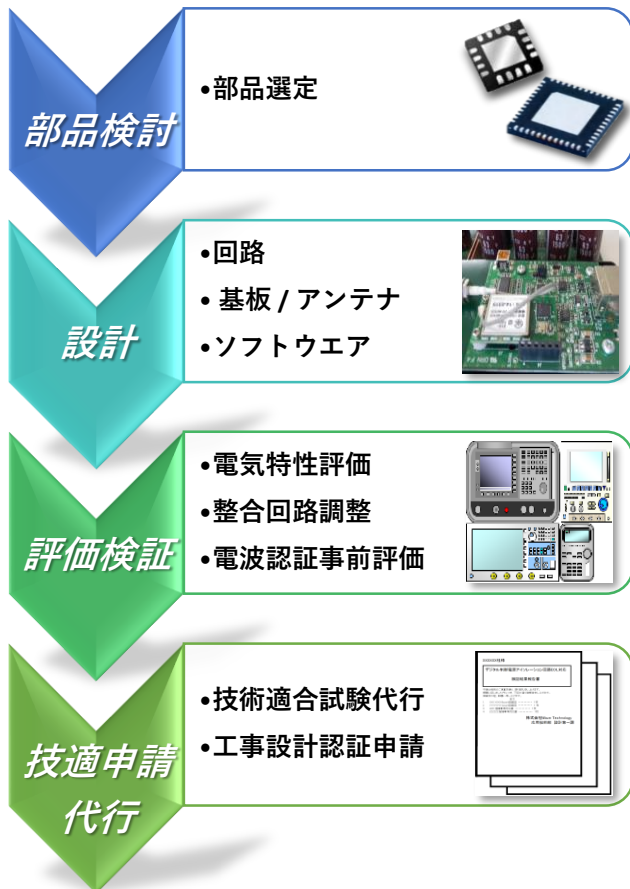
無線ICを使って無線回路を設計すると周辺回路の部品数は多くなりますが、実装工程は増えないので、部材単価を下げた分がコストダウンに直結します。

特に、生産数が多い場合は、外部に設計委託しても十分なコストダウンが見込めます。
 (1製品当たり100円近く削減できた事例あり)



<生産数に対するコスト削減イメージ>

■ サービス内容



■ まるっとおまかせ！ “ワンストップ設計” **注目!!**

WTIでは、部品選定から設計・試作・評価・技適申請サポートまで幅広く対応しております。その為、製品化までをワンストップでご依頼いただけます。

- こんなお悩みすべて解決!!**
- “部品探し” めんどくさい。
 - 回路・基板・アンテナ・ソフトの設計をすべて任せたい。
 - 評価も任せたい!
 - 回路の修正・インピーダンス整合が大変…。
 - 技適認証申請もしないと…。

★一部のサービスだけでも
 ご利用いただけます!

★設計トラブル時にご相談ください!

- <例>
- | | |
|-----------|-----------|
| ① 出力パワー不足 | ⑤ 受信感度不足 |
| ② スプリアス不良 | ⑥ 発振回路異常 |
| ③ 動作不良 | ⑦ 技適が通らない |
| ④ 通信距離不足 | etc... |